4

見附市報道資料
令和８年11月２日

～幻の酒米「雄町」を使ったオール見附の酒造り～
農林水産省「農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書」を取得した
新潟酒販株式会社とそのプロジェクトメンバーが市長表敬

新潟酒販株式会社と農業組合法人ファーム小栗山（見附市小栗山町）、中川酒造株式会社（長岡市脇野町）、見附高校が連携して取り組む「オール見附の酒造り」。このプロジェクトは、希少な酒米「雄町」の栽培から、日本酒の仕込み、ラベルデザイン、販売まで、見附関係者が連携して取り組んでいるものです。見附高校の生徒も、田植えや稲刈り、仕込みなどに参加し、酒米の栽培から日本酒ができるまでの過程を体験しています。

このたび、プロジェクトメンバーの一つである新潟酒販㈱が農林水産省の「農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書」を取得しました。これを受け、プロジェクトメンバーが市長を表敬訪問し、証明書の取得とこれまでの取組について報告を行うものです。

１．日　時　令和８年１１月１２日（木）　午後２時から

２．会　場　見附市役所　３階　市長室

３．出席者
・新潟酒販株式会社　執行役員　特販部部長　青木　成俊　様
同　第二支社長岡支店長　今井　達也　様
・農事組合法人ファーム小栗山　代表理事　三沢　孝喜　様
・中川酒造株式会社　常務取締役　飯利　誠　様
・新潟県立見附高等学校　校長　藤田　純子　様
同　教頭　永井　昭光　様
・見附市長　稲田　亮

４．農林水産省の「農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書」とは

農山漁村における、食料の安定供給や農林水産・食品産業の持続的な発展、持続的な生活環境の維持等に関する課題解決を目的に行われ、今後も継続することが見込まれる企業等の取組を選定する制度です。

問　企画調整課総合政策室　☎0258-62-1700（内線313）